## 【令和6年度 地域力創造研修(広域連合企画)】 人口減少時代の地域づくり~ICT活用と地方創生~ 実施要領

1 研修の目的 持続可能な地域づくりを、多様な主体と協働で行っていくための知識やスキル

を学ぶ。

2 対 象 市町村職員及び地域住民等

3 定 員 48人(内、市町村職員36名、地域住民等12名)

5 会 場 高知県自治会館2階 こうち人づくり広域連合研修室

(高知市本町4丁目1-35)

6 持参物 職場でお使いの名札



カリキュラム		時間	講師
10:30	1.地域の課題を探る 2.ICT活用による地域活性化 3.地域の特性を活かした地方創生 4.課題解決アイデア検討 5.アイデアの共有 6.地方創生に向けて大切なこととは	5.0	自治大学校 客員教授 牧 慎太郎 (まき しんたろう) [略歴] 昭和61年東京大学法学部卒業後、自治省に入 省。情報通信政策局地方情報化推進室長や自治 行政局情報政策企画官として情報政策を担当 し、行政管理局管理官、地域力創造グルーフ。地域自立応援課長を務めたほか、地域活性化セン ター事務局長、水資源機構理事総務人事本部長、市町村アカテミー副学長、消防大学校長、自治大学校客員教授を歴任。 また、奈良県地方課、北九州市企画局調整課 長、島根県企業振興課長、北海道財政課長、兵庫県企画県民部長、熊本市副市長など地方自治体勤務も数多く経験している。 [現在の役職など] 千葉大学、災害治療学研究所 特任教授 立教大学大学院 社会デザイン研究科 客員教授 兵庫県立大学 政策科学研究所 客員教授 兵庫県立大学 政策科学研究所 客員教授 系務省 地域力創造アドバイザー 内閣府 地域活性化伝道師 地域活性学会 域学連携部会 顧問
			地域活性字会 域字連携部会 顧問 【著書】 山族公務員の流儀(時事通信出版局)

担当より

「地元を元気にしたい」「地域にこんなモノや仕組みがあったらいいな」をカタチにするために地方創生の手法を学び、再現性の高いアイデアを実現する力を本研修で身に付けませんか。講師にはICT活用とともに、地域課題の発見から解決アイデアの検討までのノウハウについてもご講義いただきます。